

4/24

(金)

13時~14時

サイン会&
ミニトーク



福岡特別展

画業 25 周年・芸能生活 45 周年記念

片岡鶴太郎展

顔 -faces-

2020年 4月24日(金)~6月1日(月)

福岡アジア美術館 企画ギャラリーA・B・C

福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7階

観覧時間：午前9時30分~午後6時 (金・土は午後8時まで)

入室は、閉室30分前まで

休館日 4/30 5/7・13・20・27

入場料：一般 1,200円(1,000円) 小~大学生 700円(500円)

※未就学児は無料 ()内は、前売割引料金

主催：九州朝日放送 西日本新聞社 片岡鶴太郎展 顔-faces- 実行委員会

特別協力：太田プロダクション 九州産業大学芸術学部

協力：草津片岡鶴太郎美術館 山中片岡鶴太郎工芸館 伊万里片岡鶴太郎工芸館
福島片岡鶴太郎美術庭園 福岡アジア美術館

演出協力：WOW(「赤富士」映像)

企画制作：オギノマネージメントコーポレーション

運営協力：一般社団法人日本イベント協会(JEVA)九州本部

詳しくは

片岡鶴太郎展



福岡アジア美術館

Fukuoka Asian Art Museum



①四季彩花(2015) 各軸W1275mm×H3300mm
 ②元気(2015) ③東京夜景(2017)
 ④水椿(2018) ⑤椿に金魚(2013)

②

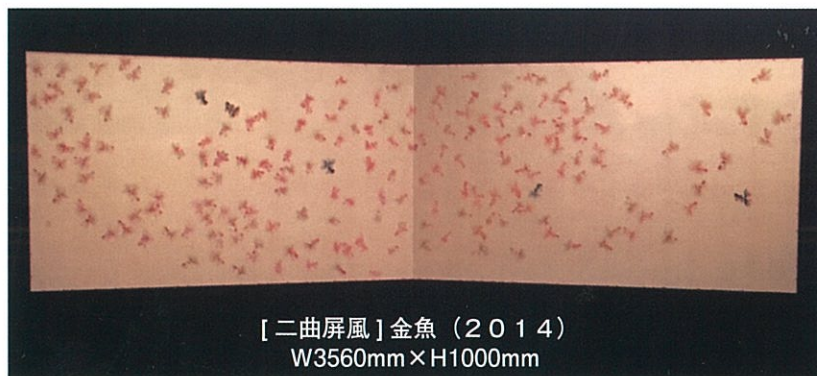
③

④

⑤

写真提供：近代映画社

芸人、俳優、画家、書家、ヨガマスターなどさまざまな顔を持つ片岡鶴太郎の画業25周年・芸能生活45周年を記念した展覧会「顔-faces-」を歴史的なオリンピック・パラリンピックに先駆けまして、世界で唯一のアジア近現代美術の専門館である福岡アジア美術館で開催いたします。今開催は福岡特別展と銘打ちまして、片岡鶴太郎の代表作である二曲屏風「金魚」と、四季のきらめく瞬間を表現した四連軸の大作「四季彩花」を初めて同時に展示いたします。また、画家・鶴太郎の原点である椿の旧作と新作で構成した「椿の間」を展観、日本の美しさを存分にご堪能いただけます。さらに、展覧会のタイトルである「顔」にちなみ、日本の「顔」である富士山をモチーフに独自の世界観で絵に描き染めた作品「赤富士」と、日本が世界に誇る映像クリエイティブ集団「ビジュアルスタジオWOW」がコラボレーションした作品は圧巻です。是非ご高覧ください！



[二曲屏風]金魚(2014)
 W3560mm×H1000mm

片岡鶴太郎 × 九州産業大学芸術学部生

およそ30名もの学生たちが片岡鶴太郎の金魚作品からインスパイアされた作品を制作、コラボレーション展示いたします。

原画・版画販売コーナー

展覧会場内にてシリアルナンバー入りの版画を販売いたします。また、期間限定で、原画を販売予定です。(詳しい日程は、公式ホームページにてお知らせいたします。)

グッズ販売コーナー

ミュージアムショップにて書籍、絵はがき、クリアファイル、菓子などのオリジナルグッズを販売いたします。

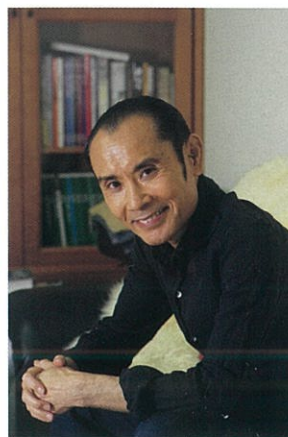


和菓子の老舗 石村萬盛堂の「銘菓 鶴乃子」 白福招き猫・黒福招き猫
 展覧会オリジナルパッケージ 864円(税込) ストラップ 各660円(税込)

ACCESS — PROFILE



<地下鉄>
 中洲川端駅下車、6番出口より徒歩すぐ
 福岡空港から 福岡空港駅より9分
 JR博多駅から 博多駅より3分
 西鉄福岡(天神)駅から 天神駅より1分
 <車>
 大宰府方面から都市高速千代ランプより車で約7分
 北九州方面から都市高速呉服町ランプより車で約5分
 ※昭和通りより、博多リパレイン地下の駐車場(有料)をご利用ください。
 <バス停> 川端町・博多駅前下車



高校卒業後、片岡鶴八師匠に弟子入り。3年後、東宝名人会、浅草演芸場に出演。その後バラエティ番組を足掛かりに広く大衆の人気者になる。役者としても幅広いキャラクターを演じ、日本アカデミー賞最優秀助演男優賞など数多くの賞を受賞。画家としては、1995年に初の絵画展「とんぼのように」を東京で、2001年に初の海外個展をパリにて開催し、好評を博す。その後、全国巡回の展覧会を画集発売ごとに開催。書家としては、2015年に書の芥川賞といわれる「第10回手島右卿賞」を受賞。2017年には、インド政府公認プロフェッショナルヨガ検定に合格し、インド政府よりヨガマスター・ヨガインストラクターの称号を授与され、第1回ヨガ親善大使にも任命される。

お問合せ： 福岡特別展事務局 担当：須川 090-3013-2569
 前売販売： 1.西日本新聞会館1階受付
 2.チケットポート福岡バルコ店(チケットピア/福岡バルコ5階)
 3.福岡アジア美術館7階ミュージアムショップ